

部 局 名	生涯学習部
部 局 長 名	菊地 統
部の運営方針	・公民館、図書館、鳥の博物館などでは、互いに連携しながら地域特性や社会動向、学習ニーズを踏まえた学習機会の充実を図ります。また、多様化・高度化する市民の学習ニーズに応えるため、市民団体や学校、企業等との連携を強化し、市民の学習活動を支援する体制の充実を図ります。 ・鳥の博物館では、令和6年度に策定した鳥の博物館展示リニューアル基本計画に基づき、展示のリニューアルに向けてクラウドファンディング等を活用した財源確保の取組を進めます。 ・図書館では、「子どもの読書活動推進計画（第二次）」に基づき、学校や関係機関等と連携しながら、子どもと子どもに関わる大人が主体的に読書活動を行えるよう環境を整え推進していきます。読書バリアフリーの観点を念頭に、多くの市民に図書館利用が浸透するようこれまで以上に移動図書館車の活用を促進するとともに、電子図書館サービスの充実を図ります。 ・施設の整備・充実では、五本松運動広場の整備を進め、公民館、図書館、鳥の博物館などの施設機能の充実に努めます。適正な維持管理や計画的な修繕を行うとともに、学校施設や既存施設を有効活用し、身近な学習の場の確保に努めます。 ・学習で得た知識や経験を社会で活かすしくみづくりを進め、まちづくり活動へと発展していくよう支援します。 ・新たな文化交流拠点施設について、関係課と情報共有するとともに、これまでのアンケートや各文化団体の考え方等を踏まえ、持続可能な財政運営についても考慮しながら、引き続き施設整備の方向性について検討していきます。 ・市民が文化芸術に触れ、参加できる機会を充実するとともに、文化芸術活動の創出や地域固有の文化の保存・継承に取り組みます。また市制施行55周年記念事業として我孫子の文化と歴史を活かしたイベントを実施します。 ・「文化財保存活用地域計画」に基づき、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘、旧井上家住宅などの史跡や白樺文学館などの文化的資源を「我孫子遺産」として積極的に保存・活用し、さらにボランティアガイドとの協働を進め、効果的な事業運営に取り組みます。また、令和5年度より運用を開始した文化財データベース「あび☆デジ」の内容を充実させ、広く一般に向けた文化財の周知に努めます。旧井上家住宅においては、新たに屋外トイレを設置したことを受けて、より多くの方に訪れていただけるようにイベント等を実施します。 ・学校部活動の地域移行に伴い、6年度から開始した地域移行実証事業の検証を通じて改善を図るとともに、7年度は実証事業の対象を文化系部活動にも広げ、8年度の本格的な移行に備えます。 ・令和4年度に策定した「我孫子市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したイベントの実施、総合型地域スポーツクラブの活動支援などを通して、身近な場所でスポーツを楽しみ、健康な生活が送れるよう生涯ス

	ポーツを推進します。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。 ・ 体育施設の整備・充実では、市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕を行うとともに、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用によるスポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。 ・ 学校部活動の地域移行に伴い、スポーツ協会やスポーツ少年団など地域のスポーツ団体と協働し新たな体制づくりを進めます。 ・ 五本松運動広場整備事業基本計画に基づき、五本松運動広場の８年度中の完成を目指して整備事業を着実に進めていきます。
--	---

部 局 名	生涯学習部
部 局 長 名	辻 史郎
部の運営方針 に対する総合 評価	・市の生涯学習推進の基幹となる「我孫子市第三次生涯学習推進計画」に即する部門別計画「我孫子市文化財保存活用地域計画」、「我孫子市スポーツ推進計画」、「我孫子市鳥の博物館展示リニューアル計画」、「子どもの読書活動推進計画（第二次）」等に基づき、市の財政状況を鑑みながら、各課の事業を適切に推進しました。 ・生涯学習部全体で、互いに連携しながら地域特性や社会動向、学習ニーズを踏まえた学習機会の充実を図るとともに、多様化・高度化する市民の学習ニーズに応えるため、市民団体や学校、企業等との連携を強化し、市民の学習活動を支援する体制の充実を図りました。 ・「個別施設計画（長寿命化計画）」に則り、生涯学習施設の適切な修繕と維持管理に努めました。 ・「我孫子市デジタル化推進基本方針」に則り、イベントや施設におけるオンライン予約推進、電子図書館サービスと文化財データベース「あび☆デジ」の充実など、生涯学習分野においてもデジタル化の推進と充実を図りました。 ・財源の確保と PR 効果を念頭に置き、「鳥の鳴き声装置」整備に当たってはクラウドファンディングを実施し、「ミニ移動図書館めるへん号」導入にあたってはクラウドファンディング型ふるさと納税を実施するとともに基金の有効活用を図りました。 ・市制55周年記念事業として庁内連携を図って「暗夜行路の軌跡展」、「本城直季写真展」を開催し、多くの集客を図ることができました。 ・国の方針に即して中学校部活動の地域展開を円滑に進めるため、補助金等を活用して実証事業に取り組み、令和8年9月からの本格実施に備えました。 ・「五本松運動広場整備事業基本計画」に基づき、令和8年度中の完成を目指し、国の「地域未来交付金」を活用して整備事業を進めました。

令和7年度
課の目標管理書

課 名：生涯学習課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 生涯学習推進事業

○公民館の学級・講座では、市民の学習活動がまちづくり活動として発展していくよう、時代の変化や市民ニーズの高い社会や地域の課題をテーマとした学習事業を実施します。

○生涯学習情報を効率的に発信するため、従来の情報誌やチラシのほか、SNS等を活用し、市民が学習情報を取得しやすいよう学習情報の収集と提供の充実を図ります。

○生涯学習出前講座では、市民団体や大学、研究機関などと連携しながら、社会や地域の中で活躍できる人材を発掘し、市民の自主的・主体的な学習を支援します。

○地域における学習拠点、活動拠点として市民が身近な場所で安全・安心に学習できるよう、生涯学習センターや湖北地区公民館を適正に維持管理を行うとともに、個別施設計画に沿った計画的な修繕を行います。

○第三次生涯学習推進計画の後期計画に基づいて、市が実施する生涯学習関連事業の進行管理を行い、施策の総合的推進を図るとともに、生涯学習事業のさらなる充実を図ります。

○第四次生涯学習推進計画については、第三次生涯学習推進計画の基本的な考え方を維持し、我孫子市第四次総合計画及び我孫子市教育大綱、教育振興基本計画を踏まえ、他の計画との整合性等を鑑みて一体的な策定も含め検討を進めます。

2. 新たな文化交流拠点施設整備の検討

○新たな文化交流拠点施設については、関係課と情報共有しながら、施設整備の方向性について引き続き検討していきます。また、文化施設整備基金の管理・運用を行います。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、すべての取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

・公民館学級・講座については、受講後のアンケートではおおむね満足したという結果が得られました。また、4学級で学級生主体の自主的な学級を立ち上げることができました。今後、学んだ成果を社会や地域でいかしてもらえるよう、さらなる学習内容の充実を図ります。

・出前講座の利用は95件、参加人数1,868人となりました。今後も、出前講座の利用が促進されるよう情報提供の充実を図るとともに、講師となる新たな人材の発掘を行います。

・生涯学習推進事業については、目標に掲げた取組について順調に事業を執行しました。引き続き、現状通り推進します。

・市民活動団体、市内の大学や企業等と連携して公民館事業を実施し、協働して生涯学習を推進する体制の強化を図りました。今後も、関係機関との連携を深め、生涯学習推進体制を構築します。

・第三次生涯学習推進計画を令和9年度まで2年間継続し、教育振興基本計画と計画期間の整合を図ることとしました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・令和7年度の取組を継続し、生涯学習推進事業の充実を図ります。

・今後も、市民の安全と利便性を確保するために、老朽化した施設の改修等を着実に実行していきます。

・文化交流拠点施設の機能・規模について、市民からの意見がある程度集約することはできているものの、施設の建設に多大な費用を要するため、財政的な観点も踏まえ、慎重に検討を進めることとします。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	生涯学習推進事業	
	担当部署名	生涯学習部 生涯学習課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・身近な自然環境や文化、地域の課題に関心を持ち、理解を深めてもらえるよう、継続的・体系的な学習機会を市民の年齢層に合わせて提供し、学習の成果を地域や日常生活に活かせるよう支援します。 ・生涯学習に役立つ情報の発信や生涯学習人材情報・団体情報の提供、出前講座、講演会など、市民の自主的・主体的な学習を支援します。 ・将来を担う子ども達が、夢や希望を届けられるよう、専門的な知識を持つ地域の指導者や学校、企業などとの連携による学び体験を通して支援します。		
関連する市の計画等	我孫子市生涯学習推進計画、第5次行政改革推進プラン（我孫子地区公民館の運営手法の検討、公民館学級・講座の再編検討）		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	成人式		アピコでなんでも学び隊
	地域交流教室の管理・運営		保育事業
	生涯学習推進事業		湖北地区公民館の管理・運営
	視聴覚機材等の貸出		公民館維持管理
	生涯学習推進計画の進行管理		生涯学習センターの管理・運営
	のびのび親子学級		出前講座の運営
	家庭教育学級	指	湖北地区公民館給排水設備等更新工事
	熟年偏学		湖北地区公民館非常放送設備改修工事
	長寿大学		湖北地区公民館自動扉開閉装置更新工事
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	241,385	0	令和5年度（年度末時点）	4.65 7.80
令和6年度	決算見込額	182,887	0	令和6年度（年度末時点）	4.85 7.80
令和7年度	当初予算額	243,843	0	令和7年度	4月1日時点 4.80 8.00
	補正後予算額	242,412	0		
	決算額	241,063	0		
	次年度へ繰越	0	0	年度末時点	4.80 8.00

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	学級・講座の実施回数	回	目標値	144	159	159	159	159	159	159
			実績値	131	166	160	157	157		
活動 指標	施設の保守管理執行	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100	100		
成果 指標	学級・講座の満足度	%	目標値	80	82	85	85	85	85	85
			実績値	81	93	95	97	97		
成果 指標	公民館（我孫子・湖北）及び地域交流教室の利用件数	件	目標値	12,000	12,000	12,100	12,100	12,100	12,200	12,200
			実績値	9,680	10,022	10,465	11,443	11,703		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	施設の改修等については、当初の計画に沿って実施しました。また、公民館学級受講者からのアンケートでは、おおむね満足したという結果が得られたことから、ほぼ順調と評価しています。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	公民館学級については、市民ニーズに合った学級・講座の再編を検討します。また、アピスタの運営手法や業務内容の見直しについて、検討を進めます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	新たな文化交流拠点施設整備の検討		
	担当部署名	生涯学習部 生涯学習課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興		
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。		
事務事業の目的 ・概要	既存施設の効率的な利用を進めるとともに、文化を中心としたさまざまな交流やにぎわいを生み出す文化交流拠点施設の整備に取り組みます。			
関連する市の計画等	我孫子市生涯学習推進計画			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	文化交流拠点施設の整備			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	0	0	令和5年度（年度末時点）	0.10 0.20
令和6年度	決算見込額	0	0	令和6年度（年度末時点）	0.20 0.20
令和7年度	当初予算額	0	0	令和7年度 4月1日時点	0.20 0.00
	補正後予算額	0	0		
	決算額	0	0	令和7年度 年度末時点	0.20 0.00
	次年度へ繰越	0	0		

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
成果 指標	建設構想（案）をもとに、施設（ホール）の機能・規模について方向性を集約する。	%	目標値	30	40	50	60	70	80	90
			実績値	20	40	50	60	60		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	文化交流拠点施設整備にあたり、施設（ホール）に求められる機能については、これまでのアンケートや文化団体との意見交換会を通じて、市民からの意見をある程度集約することができたことから、ほぼ順調と評価しています。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	文化交流拠点施設の建設には多大な費用を要することから、今後も、本市にとって最適な文化交流拠点施設の方向性について、財政的な観点も踏まえながら慎重に検討を進めます。

令和7年度 課の目標管理書

課 名：文化・スポーツ課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

○文化芸術活動への支援と地域文化の継承

・市民が文化・芸術に触れる機会を充実するため、市民文化祭を開催するとともに、後援・協力・共催事業を通じて自主的に文化芸術活動に取り組む市民を支援します。子どもを対象とした事業として、子どものための舞台鑑賞事業を実施するほか、図書館と連携してめるへん文庫事業の一環として創作ワークショップを実施し、子どもたちの創作意欲につなげていきます。また、郷土芸能祭と郷土芸能体験教室を開催し、伝統文化の保存・継承に取り組みます。

・部活動地域移行に伴い、「部活動地域移行検討委員会」を開催し、文化団体と連携して子どもたちの文化活動を支える体制づくりに取り組みます。

・「我孫子市文化財保存活用地域計画」に基づき、市民ボランティアガイドと協働を進め、市内に残る文化財と白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧井上家住宅など歴史文化財施設を「我孫子遺産」として積極的に保存・活用をはかるとともに、文化財データベース「あび☆デジ」を充実させ文化財の周知を図ります。

・市制施行55周年記念事業として我孫子の文化と歴史を活かしたイベントを実施します。

○スポーツの振興

・令和4年度に策定した「我孫子市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したスポーツイベントの実施、幅広い参加者を募る総合型地域スポーツクラブの活動支援を通して、生涯スポーツの推進を図ります。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。

・市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用などを通じて、スポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。また五本松運動広場整備基本計画に基づき、五本松運動広場の8年度中の完成を目指して、整備事業を着実に進めていきます。

・部活動地域移行に伴い、「部活動地域移行検討委員会」を開催し、地域のスポーツ団体等と連携して子どもたちのスポーツ活動を支える体制づくりに取り組みます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示した通り、全取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

・スポーツ振興、歴史文化財、文化振興の3係とも、市民と協働してイベントを実施し、文化とスポーツの普及を図るという成果を上げることができました。

・デジタル技術を活用したデータベースの公開や、LINEなどアプリを通じた参加者募集の取組を継続して実施できました。

・部活動地域展開は国・県の委託による実証事業として、市内全中学校（各校1部活動以上、計24部活動）を対象に、休日部活動の地域クラブ活動への段階的な移行を進め、本格展開に向けた運用上の課題を抽出することができました。

・施設の改修・建設については今年度概ね予定の通り推進することができました。

・五本松運動広場整備事業はデザインビルド方式による整備事業者と契約締結し、設計業務と並行して建設業務に着手することができました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・文化・スポーツイベントでは、SNS等を活用した情報発信を積極的に進めるとともに、市内の小中高及び大学、地元企業等と連携して参加者を募るなど、様々な手法で参加者増を図っていきます。

・部活動地域展開は7月中に会員登録を実施し、8月に参加費徴収、指導者への講習等を行い、9月からは、休日に活動する全部活動を対象とした地域クラブ活動を開始します。

・スポーツ振興、歴史文化財とともに、不足している施設や機能について、様々な機会を捉えて実現化するように努力していきます。

・五本松運動広場整備事業は令和9年3月下旬の工事完了を予定しており、市内外の方々の利用開始に向けて広報あびこやホームページで12月頃に周知する予定です。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの文化・芸術活動の推進	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3－4 心豊かにする体験・活動の推進	
	施策の展開内容	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	子どもたちの豊かな感性を育むため、創作活動に親しみを持ってもらう「めるへん文庫」事業や、舞台芸術を鑑賞する機会の提供を推進します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	めるへん文庫		
	子どものための舞台鑑賞事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	2,864	0	令和5年度（年度末時点）		1.10	0.80
令和6年度	決算見込額	2,926	0	令和6年度（年度末時点）		1.10	0.80
令和7年度	当初予算額	4,561	0	令和7年度	4月1日時点	1.40	0.60
	補正後予算額	3,516	0		年度末時点	1.40	0.60
	決算額	3,022	0				
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	めるへん文庫ワークショップの開催数	回	目標値		1	1	1	1	1	1
			実績値		1	1	1	1	-	-
活動 指標	めるへん文庫の刊行数	冊	目標値		1	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	1	1	-	-
成果 指標	子供のための舞台鑑賞の来場者数	人	目標値		200	200	200	200	200	200
			実績値	202	460	226	477	437		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	めるへん文庫事業ではワークショップ「めるへん学校」を開催し、子供たちに創作の楽しさを体験してもらいました。「めるへん文庫」については、市内の小中学校、高等学校等などに応募を働きかけるなど、学校現場との連携を図りました。また、「子どものための舞台鑑賞事業」は午前・午後の2回公演を行い、多くの子どもたちに舞台鑑賞の楽しさを提供しました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も子どもたちが心豊かに成長できるよう、創作活動や舞台鑑賞できる機会を提供していきます。 めるへん文庫については令和8年度から図書館の事業として引き続き推進します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	スポーツを通じた交流人口の拡大		
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4－5 交流・関係人口の拡大		
	施策の展開内容	交流・関係人口の拡大を図るため、市内外の人に、本市に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう、市民活動団体や事業者などと連携して、手賀沼周辺環境をはじめ、自然、鳥、文化、芸術など近隣地域にはない我孫子ならではの地域資源の活用と磨き上げを行います。		
事務事業の目的 ・概要	多くの人が訪れ、市の魅力を知ってもらえるよう、手賀沼とその周辺でのスポーツイベントの開催やアウトドアアクティビティの普及を推進します。			
関連する市の計画等	我孫子市スポーツ推進計画			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	ふれあいキャンプ場管理運営			
	手賀沼チームラン・キッズランうなぎカップ			
	手賀沼エコマラソンの運営			
	柏レイソルホームタウン事業			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	11,689	0	令和5年度（年度末時点）		1.00	0.64
令和6年度	決算見込額	12,494	0	令和6年度（年度末時点）		1.20	0.64
令和7年度	当初予算額	13,501	0	令和7年度	4月1日時点	1.00	0.64
	補正後予算額	12,317	0				
	決算額	11,897	0		年度末時点	1.00	0.64
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	うなぎカップ参加人数	人	目標値		710	710	710	710	710	710
			実績値	0	511	476	613	658		
活動 指標	手賀沼エコマラソン参加人数	人	目標値		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
			実績値	0	6,431	7,202	7,731	7,890		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	うなぎカップは年々参加者が増加するとともに、キッチンカー事業者の参加も増えて手賀沼周辺の賑わいづくりの事業として、多くの方に市の魅力をPRすることができました。また、手賀沼エコマラソンは昨年度から始めた5マイル（8キロ）の部が好評でハーフマラソンには自信がない人の受け皿となったことで、スポーツ実施率向上に寄与することができました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、スポーツ活動を通じた手賀沼周辺の活性化、交流人口の拡大を図っていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	発掘調査及び記録保存		
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興		
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。		
事務事業の目的 ・概要	市の歴史を後世に継承するため、発掘調査、歴史資料の調査、適切な記録保存を行うとともに、報告書や資料集を刊行して、その成果を市民に還元します。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan）	公共事業発掘調査			
	考古遺物整理			
	市史調査研究			
	不特定遺跡発掘調査			
	民間開発発掘調査			
指：指定事務事業				
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	8,868	0	令和5年度（年度末時点）		1.80	11.34
令和6年度	決算見込額	7,800	0	令和6年度（年度末時点）		1.80	10.44
令和7年度	当初予算額	6,256	0	令和7年度	4月1日時点	1.80	9.58
	補正後予算額	6,462	0				
	決算額	5,854	0				
	次年度へ繰越				年度末時点	1.80	9.58

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	発掘調査実施率 （実施件数/発掘調査しなければならない件数）	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100	100		
活動 指標	出版掲載等許可実施率 （許可数/申請数）	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100	100		
活動 指標	閲覧申請対応率 （閲覧数/申請数）	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100	100		
成果 指標	発掘調査報告書の刊行数	冊	目標値	3	2	2	2	2	2	2
			実績値	3	3	5	4	4		
成果 指標	市史関係図書の刊行数	冊	目標値	1	1	1	1	1	1	1
			実績値	2	2	1	1	2		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	市民からの埋蔵文化財発掘申請や資料閲覧申請があった場合、できるだけ速やかに応じて遅滞なく業務を行うことができました。また、調査した結果や、新たに市指定となった文化財を報告書として刊行するとともに、ホームページ「あびこ電腦考古博物館」やデジタルアーカイブ「あび☆デジ」に公開し、我孫子が豊かな歴史をもった町であることを市民に周知することができました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子市の魅力を広めるために、引き続き、調査・研究を進めます。その際は、市民による調査ボランティアの協力を呼びかけます。また、その成果を市民に広く還元して我孫子の魅力向上につなげていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	文化財の保存と活用	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興	
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	市の歴史や文化、風土をより身近に感じてもらうため、「我孫子遺産」の保存整備とネットワーク化を進め、その活用と魅力の向上に努めます。		
関連する市の計画等	我孫子市文化財保存活用地域計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	文化財保存活用地域計画の推進		外壁・屋上防水修繕事業（白樺文学館）←
	杉村楚人冠記念館の保存と活用		
	旧井上家住宅活用計画策定事業		
	文化財の指定調査と保存支援		
	文化財説明版・誘導版の整備		
	文化財施設の管理・活用		
	文化財展示会の実施		
	旧井上家住宅施設修繕事業		
	杉村楚人冠記念館木製雨戸修繕		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	64,408	0	令和5年度（年度末時点）		2.70	3.70
令和6年度	決算見込額	88,425	0	令和6年度（年度末時点）		2.70	3.70
令和7年度	当初予算額	29,606	0	令和7年度	4月1日時点	1.90	4.00
	補正後予算額	28,551	0		年度末時点	1.90	4.00
	決算額	26,538	0				
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	文化財保存活用地域計画協議会の開催数	回	目標値	2	2	2	2	2	2	1
			実績値	2	2	2	2	0		
活動 指標	文化財審議会の開催数	回	目標値	2	2	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2	2	2		
活動 指標	説明板・誘導版の設置・更新数	基	目標値	3	2	2	2	2	2	2
			実績値	8	4	5	4	4		
成果 指標	文化財指定件数	件	目標値	1	1	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	0	2		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	我孫子市文化財保存活用地域計画に基づき、旧井上家住宅、杉村楚人冠記念館、白樺文学館など文化財施設の保存と活用に努めました。また、市民向けの文化財ボランティア養成講座を開催して、受講生の中から希望者を「文化財ボランティア」として登録し、市民と協働して文化財の保存と活用に取り組みました。我孫子市文化財保存活用地域計画協議会については、昨年度の中間評価を持って閉会し、以降の進捗は生涯学習審議会で諮ることとしました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子市文化財保存活用地域計画の期間は来年度末の期間となっているので、中間評価を踏まえて第二期策定に向けて取り組みます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	文化芸術活動の推進
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。
事務事業の目的 ・概要	・市民の自主的な文化芸術活動を促進するため、施設の利用や情報発信に関する支援を行います。 ・幅広い年代の市民が親しめるような文化イベントを企画するとともに、情報を広く発信し、文化・芸術に触れたり、体験したりする機会の充実を図ります。 ・本市に伝わる生活文化や貴重な郷土芸能を保存し、継承していくため、後継者育成の支援に取り組みます。	
関連する市の計画等	第5次行政改革推進プラン（我孫子市民文化祭・高齢者文化祭の運営手法の検討）	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	郷土芸能活動の保護育成	
	市民参加型コンサート	
	文化芸術振興活動支援	
	文化祭	
	文化事業市民スタッフの活用	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工			
				正職員	会計年度等		
令和5年度	決算額	4,493	0	令和5年度（年度末時点）	1.10	0.80	
令和6年度	決算見込額	4,936	0	令和6年度（年度末時点）	1.10	0.80	
令和7年度	当初予算額	5,075	0	令和7年度	4月1日時点	1.40	0.60
	補正後予算額	4,775	0		年度末時点	1.40	0.60
	決算額	4,639	0				
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	後援等事業の承認件数	件	目標値		70	70	80	85	90	100
			実績値	65	63	72	91	86		
活動 指標	市民文化祭出演団体数	数	目標値		30	32	32	32	32	32
			実績値	6	26	26	26	26		
成果 指標	市民参加型コンサートの来場者数	人	目標値		100	100	100	150	175	200
			実績値		52	80	1,200	—		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	子どもを対象とした「郷土芸能体験教室」を開催し、郷土芸能の普及と新たな担い手づくりに寄与できました。市民文化祭のオープニングセレモニーを開催し、参加団体の意欲向上や市民が文化・芸術に親しむ機会の充実を図ることができました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組んでいきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	スポーツの奨励		
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－3 スポーツの振興		
	施策の展開内容	誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる環境をつくるとともに、競技力向上への支援や指導者の育成、スポーツ施設の適正な維持管理と運営に取り組みます。		
事務事業の目的 ・概要	・障害の有無や年齢に関わらず誰もが生涯にわたってスポーツに親しめるよう、スポーツ関係団体などと連携し、スポーツの普及活動とスポーツを楽しむ環境づくりに取り組みます。 ・健康の保持増進や地域のコミュニティづくりを図るため、スポーツ推進委員などと連携し、誰もが気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブなどの団体を支援します。 ・スポーツの普及と競技力向上のため、スポーツ指導者の養成に取り組みます。 ・スポーツ人口拡大のため、民間のスポーツクラブや大学などの教育機関、近隣市と連携し、使用できる施設やスポーツを指導する人材の確保などに取り組みます。			
関連する市の計画等	我孫子市スポーツ推進計画			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	健康スポーツ普及事業			
	スポーツ振興事業			
	部活動の地域展開			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	25,285	0	令和5年度（年度末時点）		1.40	0.00
令和6年度	決算見込額	27,256	0	令和6年度（年度末時点）		1.70	0.00
令和7年度	当初予算額	38,008	0	令和7年度	4月1日時点	1.40	0.00
	補正後予算額	33,830	0				
	決算額	30,380	0		年度末時点	1.40	0.00
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	総合型地域スポーツクラブ会員数	人	目標値		500	500	500	500	500	500
			実績値	385	376	402	464	498		
活動 指標	スポーツ大会出場奨励金交付件数	件	目標値	150	200	200	200	200	200	200
			実績値	79	147	198	197	196		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	我孫子市スポーツ推進計画に則り、「誰もが生涯にわたってスポーツに親しむまち我孫子」の実現を目指し、スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ協会など関係者団体と連携してスポーツイベントを実施することができました。また中学校の部活動地域移行(展開)では、県の実証事業を受託し、先導的に3つの部活動について休日の部活動を地域スポーツ指導者に委ね、課題点の整理ができました。民間スポーツ施設との連携では、夏期子ども向けプール開放事業を市内民間屋内プールを利用する形で実施し、利用者から大変好評でした。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	部活動の地域移行では、令和6年度から7年度にかけて、実証的に一部の部活動を対象とした地域クラブ活動を実施してきました。令和8年9月からは、休日に活動する全部活動を対象とした地域クラブ活動を開始します。 地域クラブ活動の管理・運営体制を構築するとともに、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保できるよう取り組みを進めていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	体育施設の管理運営	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－3 スポーツの振興	
	施策の展開内容	誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる環境をつくるとともに、競技力向上への支援や指導者の育成、スポーツ施設の適正な維持管理と運営に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	安全で快適にスポーツができる環境を整備するため、市民体育館など市のスポーツ施設の適正な維持管理を行うとともに、新たな施設の整備について、民間活力の導入も含めて検討していきます。		
関連する市の計画等	我孫子市スポーツ推進計画、我孫子市民体育館長寿命化計画、我孫子市体育施設個別施設計画、第5次行政改革推進プラン（つくし野多目的運動広場管理運営、屋外運動施設のあり方検討）		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	指	五本松運動広場の整備	我孫子市民体育館第3駐車場拡張事業
		市民体育館維持補修事業	
		市民体育館改修事業	
		市民体育館管理運営	
		小中学生へのプール開放事業	
		学校体育施設開放事業	
		近隣市町との体育施設の相互利用・民間体育施設の一般開放の推進	
		体育施設維持補修・改修（含む放射能対策）	
		武道施設の建設整備の検討	
継続費設定事業	五本松運動広場整備事業 R7～R8年度 1,257,200千円		
債務負担行為設定事業	五本松運動広場整備アドバイザー業務委託 R6～R7年度 4,470千円		

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	188,701	0	令和5年度（年度末時点）	1.40 0.96
令和6年度	決算見込額	340,804	23,760	令和6年度（年度末時点）	1.70 0.96
令和7年度	当初予算額	654,115	0	令和7年度	4月1日時点 1.40 0.96
	補正後予算額	1,157,913	0		
	決算額	227,150	0		
	次年度へ繰越	919,551	0	令和7年度	年度末時点 1.40 0.96

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	学校開放の延べ利用人数（学校開放利用人数、プールの一般・団体開放の利用人数）	人	目標値		210,000	210,000	210,000	210,000	210,000	210,000
			実績値	107,728	152,171	162,637	156,260	153,702		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	全般的には現在ある施設を活かし、安全・安心で快適なスポーツ環境の維持・管理に取り組むことができました。学校開放利用人数の減少は夏期に猛暑による利用控えが広がったことと、湖北小学校体育館の火災滅失に伴うものと分析しています。五本松運動広場の整備では、令和7年11月12日に事業者と契約を締結し、令和8年度中の竣工を目指し事業を進めて行きます。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子市スポーツ推進計画に基づき、安全・安心なスポーツ環境の整備と施設運営に継続的に取り組み、スポーツに親しむ環境を今後も維持していきます。

令和7年度
課の目標管理書

課 名 : 鳥の博物館

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 環境学習の推進

○地域の自然を客観的に理解できるよう、鳥類の科学を通じたグローバルな視点と、身近な鳥の生態観察を通じたローカルな視点との両面からの情報収集と提供を行います。

○鳥類標本の収集活動を行うとともに、収蔵標本の維持管理と情報提供に努めます。

○鳥類の生息状況調査を継続し、地域の自然環境の変化を捉えられるようにします。

○手賀沼周辺の自然環境を体験的に理解できるような環境学習活動を展開します。

○市民スタッフや鳥の博物館友の会会員を中心に、市民との協働事業を展開します。

2. 博物館の管理運営

○博物館施設の適切な維持管理に努めます。令和7年度は館内照明器具のLED化及び分電盤の更新工事を行います。

○鳥の博物館の活動を広く知ってもらうため、積極的に情報発信するとともに、博物館の魅力向上に努め、博物館の応援者を増やします。

○関連施設との交流・情報交換を行い、各方面に開かれた博物館を目指します。

3. 展示のリニューアル

○鳥の博物館展示リニューアル基本計画に基づき、今後の展示設計に向けて、展示リニューアルに係る詳細部分についての検討を進めていきます。また、展示リニューアルに向けてクラウドファンディング等を活用した財源確保の取組を進めます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、全ての取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

目標設定に従い、積極的な情報発信や充実した企画展・イベントを展開しました。その結果、平成29年以来8年ぶりに3万5千人を上回る入館者数を達成したことは評価できると考えます。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

全面リニューアルは難しい状況であるため、「我孫子市鳥の博物館展示リニューアル基本計画」を基に、個別に更新を進めるとともに、財源確保策の検討を進める必要があります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	鳥の博物館による環境学習の推進	
	担当部署名	生涯学習部 鳥の博物館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・(公財)山階鳥類研究所と協力し、鳥類・自然環境に関する講座や講演を行うとともに、さらなる連携・交流を図ります。 ・博物館の魅力を向上させるため、新たな展示手法の導入と展示内容の充実を図ります。 ・鳥の博物館友の会や市民スタッフと連携し、博物館資料及び手賀沼周辺の環境フィールドを利用した調査やイベントの実施など、環境学習の推進を図ります。		
関連する市の計画等	第三次生涯学習推進計画、第5次行政改革推進プラン（鳥の博物館の展示リニューアルの検討と運営手法の見直し）		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	指 鳥の博物館展示リニューアル事業		
	あびこ自然観察隊		
	てがたん		
	企画展の実施		
	室内啓発イベント		
	常設展の充実		
	鳥類生息状況調査		
	ジャパンバードフェスティバル		
	友の会・市民スタッフの活動支援		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	8,400	0	令和5年度（年度末時点）	2.60 1.30
令和6年度	決算見込額	9,182	0	令和6年度（年度末時点）	2.50 1.30
令和7年度	当初予算額	10,321	0	令和7年度	4月1日時点 2.30 1.30 年度末時点 2.50 1.30
	補正後予算額	10,984	0		
	決算額	10,520	0		
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
成果 指標	観察会参加人数(てがたん・あびこ自然観察隊)	人	目標値		150	360	360	370	380	400
			実績値	114	201	190	271	324		
活動 指標	観察会開催数(てがたん・あびこ自然観察隊)	回	目標値	17	17	18	18	18	18	18
			実績値	11	16	15	19	21		
成果 指標	館内啓発イベント参加者数	人	目標値		400	400	400	500	500	500
			実績値	336	267	594	738	1,100		
活動 指標	館内啓発イベント回数	回	目標値		10	10	10	12	12	12
			実績値	6	8	12	12	27		
活動 指標	ミュージアムショップの売り上げ額	千円	目標値	3,500	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800
			実績値	4,418	4,774	3,592	3,900	6,329		
活動 指標	講習会参加者数（サイエンストーク・鳥学講座・ゲストーク）	人	目標値		1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
			実績値	1,489	980	1,035	908	841		
成果 指標	市民スタッフの登録者数	人	目標値		25	25	25	27	27	30
			実績値	21	21	22	19	29		

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	山階鳥類研究所と連携し、鳥類・自然環境に関する講座を開催するとともに、市民スタッフや関係団体と協力して手賀沼周辺の環境を活用した観察会などを実施することができました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	関係団体や市民スタッフと連携し、引き続き魅力的なイベントの開催や情報発信に努め、環境学習の推進を図ります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	鳥の博物館の管理運営	
	担当部署名	生涯学習部 鳥の博物館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・鳥の博物館の施設・設備を適切に維持管理するとともに資料の充実を図ります。 ・日本産鳥類全種の剥製標本及び骨格標本のコレクションを完成させ、適切に維持管理を行っていきます。		
関連する市の計画等	第三次生涯学習推進計画、個別施設計画・我孫子市公共施設保全計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	図書・映像資料の整理とデータ作成		
	鳥類標本・資料の収集		
	ミュージアムショップの充実		
	博物館施設設備の維持管理		
	指 鳥の博物館改修工事		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	49,014	0	令和5年度（年度末時点）		1.80	5.00
令和6年度	決算見込額	127,829	50,888	令和6年度（年度末時点）		1.80	5.00
令和7年度	当初予算額	29,789	0	令和7年度	4月1日時点	1.60	5.00
	補正後予算額	28,977	0				
	決算額	27,245	0		年度末時点	2.00	5.00
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
成果 指標	収蔵標本数	点	目標値	3,700	3,750	4,100	4,200	4,300	4,400	4,500
			実績値	3,710	3,869	3,946	4,052	4,111		
成果 指標	標本の3Dデータ作製数	点	目標値	3	6	20	35	40	45	50
			実績値	5	7	2	21	12		
活動 指標	年間開館日数	日	目標値	308	308	210	309	308	308	308
			実績値	308	308	188	187	299		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	目標未達ではありますが、全体としては積極的な資料の収集及び整理に努め、適切な維持管理を行うことができました。 施設管理については、館内のうち展示ケース内を除く箇所の蛍光灯照明を使用している電灯設備のLED化及び分電盤の更新工事を実施しました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	収蔵している資料や3Dプリンタで作製した標本模型をイベントなど様々な方法で活用していきます。 我孫子市鳥の博物館長寿命化計画に基づき、適切に改修や修繕を実施していく必要があります。

令和7年度
課の目標管理書

課 名：図書館

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 図書館の利用促進

市民の生涯学習を支援するため、また読書バリアフリーの視点で図書館を運営します。

新たに小さな規模の移動図書館車を導入し、現存の移動図書館車と併せて活用を進めるとともに、昨年度導入した電子図書館サービスの利用推進を図ります。

市民が読書に親しめるよう、ホームページ等を活用した情報発信・魅力発信・利用促進を行います。

2. 子どもの読書活動の推進

第二次となる子どもの読書活動推進計画に基づき、学校図書館との連携を軸に学習活動における子どもたちの自主的な読書活動を支援します。

子ども部等との連携による読書活動を広げる取り組みを行います。

3. 図書館の管理運営

市民が生涯学習活動の場として、安全安心に利用ができるよう施設の維持・管理・修繕を計画的に実施します。

湖北台分館等において、湖北台地区公共施設の整備方針の第2期整備に備え、引き続き市民の意見・要望を収集していきます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、全取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

1. ミニ移動図書館めぐるへん号を活用し、学校巡回や保育園に貸出等を実施することができました。あびこ電子図書館サービスをPRするため学校やアピスタで使い方ガイドンスを実施、利用促進を図りました。

2. 子どもの読書活動推進計画の進行管理を行いました。学校図書館・市民図書館連絡会議を実施、事業の核となる学校との連携を図ることができました。

3. 「我孫子市民図書館長寿命化計画」に基づいて我孫子市民図書館布佐分館防災設備改修工事等を行うとともに必要となった緊急修繕に対応しました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・今後も学校図書館との連携を軸に学習活動における子どもたちの自主的な読書活動を支援する必要があります。あびこ電子図書館サービス、ミニ移動図書館めぐるへん号を活用してもらえるようにPRに努め、利用者の拡充を図っていきます。

・湖北台地区公共施設の整備方針の第2期整備に備え、引き続き市民の意見・要望を収集していく必要があります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの読書活動の推進	
	担当部署名	生涯学習部 図書館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3－4 心豊かにする体験・活動の推進	
	施策の展開内容	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	読書の楽しみを広げるとともに、学習活動における図書館利用の促進を図り、小中学校と連携・協力し、学校図書館の充実と調べ学習のバックアップ体制を整えます。		
関連する市の計画等	我孫子市第三次生涯学習推進計画 我孫子市子どもの読書活動推進計画（第二次）		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	児童へのサービス		
	我孫子市子どもの読書活動推進計画（第二次）の進行管理		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	3,461	0	令和5年度（年度末時点）		1.45	1.40
令和6年度	決算見込額	3,202	0	令和6年度（年度末時点）		1.60	1.20
令和7年度	当初予算額	3,168	0	令和7年度	4月1日時点	1.30	1.10
	補正後予算額	3,155	0				
	決算額	2,996	0		年度末時点	1.30	1.10
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	文字活字文化の日関連事業よむよむラリーの ゴール数	枚	目標値	1,525	1,530	1,535	1,700	1,700	1,700	1,700
			実績値	1,768	2,050	1,679	2,215	1,922		
成果 指標	児童書年間貸出冊数	冊	目標値	130,688	130,800	130,900	180,000	180,000	180,000	180,000
			実績値	176,688	187,177	174,683	167,531	156,842		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	指標の「児童書貸出数」（紙の本の貸出数）は減少しているが、理由として、小中学校のクラス数が減っていることや学校巡回が雨や学校行事の関係で減ってしまったこと、その一方で電子図書館サービス（事務事業名：図書館利用の促進）の普及を図るため、司書が学校に出向き、使い方がガイドンスを実施、児童書よみ放題バック等をPRして利用の促進を図っているためと考えられる。児童へのサービスは、学校との連携や調べ学習支援、移動図書館の学校巡回が重要になることから、これらの事業について、計画を念頭に実施できたことから、順調と評価しました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	ひとりでも多くの子どもに読書普及を実施するための事業であり、引き続き計画に基づき、学校等と連携しながら、子どもへの読書活動を推進していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	図書館の管理運営	
	担当部署名	生涯学習部 図書館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・各図書館、移動図書館の維持管理・運営形態について、我孫子市公共施設等総合管理計画との整合性を図りながら、今後の老朽化を見据えて修繕や買い替え等を計画的に進め、安全で快適な読書環境を提供していきます。 ・市民の自主的な学習活動を支援し、発表する場の提供をおこないます。		
関連する市の計画等	我孫子市第三次生涯学習推進計画 我孫子市民図書館長寿命化計画 我孫子市公共施設等総合管理計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	布佐分館会議室の提供（通年）		
	布佐分館ミニギャラリーの提供（随時）		
	アピスタ本館床面修繕		
	布佐分館・湖北台分館清掃委託		
	布佐分館防災設備改修工事		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	75,838	0	令和5年度（年度末時点）	0.65 0.20
令和6年度	決算見込額	15,510	0	令和6年度（年度末時点）	0.60 0.20
令和7年度	当初予算額	17,763	0	令和7年度	4月1日時点 1.00 0.20
	補正後予算額	17,497	0		
	決算額	17,375	0		
	次年度へ繰越	0	0	年度末時点	1.00 0.20

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	布佐分館会議室の利用回数（年間）	回	目標値	111	112	113	120	120	120	120
			実績値	96	169	57	59	34		
成果 指標	施設の安全性達成率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100	100		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	「我孫子市民図書館長寿命化計画」に基づいて予定していた修繕を実施するとともに、緊急対応が必要な修繕を実施し、安全安心に利用できる施設の維持ができたことから順調と評価しました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も安全で安心な施設を維持するため「我孫子市民図書館長寿命化計画」に基づき改修や修繕を実施していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	図書館の利用促進	
	担当部署名	生涯学習部 図書館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・図書館では、市民の生涯学習を支援するため、蔵書の充実を図るとともに、電子書籍の導入に向けた取組とインターネットを活用した情報提供を進めていきます。 ・市民が読書に親しめるよう、ホームページなどを利用した情報発信による読書普及や移動図書館の活用を推進していきます。		
関連する市の計画等	我孫子市第三次生涯学習推進計画 湖北台地区公共施設の整備方針第2期整備		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	カウンターサービス（貸出・返却・予約・案内・調べもの・配架等）		読書普及活動（講師派遣・出前講座）
	ハンディキャップサービス（図書館利用に障害がある方へのサービス）		図書館の情報化推進
	成人・青少年へのサービス		図書館資料管理
	移動図書館業務（委託）		電子図書館サービスの導入
	市外図書館・大学・関連機関との連携協力	指	ミニ移動図書館めるへん号導入・活用事業
	図書館PR		
	施設・団体への貸出サービス		
	実習生受け入れ・施設見学（一般・児童・生徒）		
	郷土行政資料サービス		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	市民図書館システム提供業務委託 R3～R8 163,560千円		

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	61,860	0		
令和6年度	決算見込額	69,729	0		
令和7年度	当初予算額	70,924	0		
	補正後予算額	67,319	0		
	決算額	67,093	0		
	次年度へ繰越	0	0		

年度		人工	
		正職員	会計年度等
令和5年度（年度末時点）		7.61	26.70
令和6年度（年度末時点）		6.60	25.80
令和7年度	4月1日時点	7.60	25.80
	年度末時点	7.60	25.80

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	年間貸出利用者数（12歳以下、団体は除く）	人	目標値	167,133	168,000	168,000	250,000	250,000	250,000	250,000
			実績値	222,374	238,014	226,641	220,267	210,745		
活動 指標	移動図書館貸出冊数	冊	目標値	19,965	20,000	20,100	47,000	47,000	47,000	47,000
			実績値	42,014	52,299	46,454	45,448	42,598		
成果 指標	人口一人当たりの貸出冊数	冊	目標値	5.2	5.5	5.8	6.0	6.0	6.0	6.0
			実績値	6.9	6.2	6.7	5.5	6.0		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	ミニ移動図書館を滞りなく導入することができました。令和6年に導入した電子図書館サービスを活用し、紙の本だけではなく電子書籍での読書普及にも力を入れて事業を実施、ハンディキャップサービスでは、読書バリアフリーの観点を念頭に事業を実施できたことから、順調と評価しました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	本事業は図書館サービスの根幹となることから、紙の本および電子書籍の提供を継続し、市民の生涯学習が支援できるよう読書環境の充実に取り組む必要があるため現状通り推進していきます。